

令和6年度

第3回 宇都宮市国民健康保険運営協議会 会議録

1 日 時 令和7年1月30日(木) 午後4時30分~

2 会 場 宇都宮市役所14階 14大会議室

3 出席委員

被保険者代表

佐藤 孝明 委員 田中 勇大 委員 土屋 貴子 委員

櫻井 則子 委員 坂本 悅男 委員 根本 智子 委員

保険医・保険薬剤師代表

野間 重孝 委員 増山 哲茂 委員 石原 雅行 委員

北條 茂男 委員 生井 俊一 委員 廣瀬 誠 委員

公益代表

秋成 大 委員 原 ちづる 委員 塚田 典功 委員

福田 茂夫 委員 鍋持 幸子 委員 平野 幸子 委員

小野 篤司 委員

被用者保険代表

宮崎 務 委員 野沢 良治 委員

(以上21名)

4 欠席委員

被保険者代表

若林 芽育 委員

保険医・保険薬剤師代表

松本 国彦 委員

被用者保険代表

小山田 静子 委員

(以上3名)

5 出席職員

保健福祉部長	小島 泰久	保健福祉部次長	黒崎 彰弘
保険年金課長	千本 直男	管理グループ係長	岩本 光生
国保給付グループ係長	鷹箸 敬久	国保税グループ係長	檜山 真佐樹
収納グループ係長	赤羽 信彦	滞納整理グループ係長	古内 康夫
管理グループ総括	佐藤 真理子	国保給付グループ総括	菊地 由美子
国保給付グループ総括	篠塚 徹	国保税グループ総括	結城 悅子
健康増進課長	横塚 圭恵	健康増進課長補佐	塚田 亜希子
企画グループ係長	吉澤 貴志	健康診査グループ係長	田邊 亜希子

6 会議録署名委員

土屋 貴子 委員 廣瀬 誠 委員 (議長指名)

7 付議事項

(1) 協議事項

- ・協議第1号 第3次宇都宮市国民健康保険経営改革プラン（案）について
- ・協議第2号 国民健康保険税の税率等の見直しについて
- ・協議第3号 国民健康保険の賦課（課税）限度額の見直しについて
- ・協議第4号 答申書（案）について

(開会 午後4時30分)

【会長】 それでは、会議次第に従いまして、進めて参ります。早速ですが、次第の2「会議録署名委員の選出」を行います。会議録に署名すべき委員は、宇都宮市国民健康保険規則 第13条第4項の規定により、議長のほか2名を議長が会議に諮って定めることになっております。

今回は、土屋貴子委員と廣瀬誠委員にお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

(異議なしの声)

御異議ございませんので、今回の会議録署名委員は土屋貴子委員と廣瀬誠委員にお願いし

ます。

それでは、次第の3「議事」に移ります。(1) 協議事項であります、「協議第1号 第3次宇都宮市国民健康保険経営改革プラン（素）について」事務局から説明をお願いします。

【事務局】 (資料に基づき協議第1号の説明)

【会長】 事務局の説明が終わりました。御意見・御質問がありましたら、お願いします。

【会長】 御意見等はよろしいでしょうか。素案は前回の第2回の運営協議会で協議しておりますので、協議第1号について皆様にお諮りしたいと思います。第3次宇都宮市国民健康保険経営改革プランについては、事務局案のとおりでよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

【会長】 御異議がありませんので、協議第1号は事務局案のとおり了承されました。

続きまして、協議第2号「国民健康保険税の税率等の見直しについて」事務局から説明をお願いします。

【事務局】 (資料に基づき協議第2号の説明)

【会長】 事務局の説明が終わりました。御意見・御質問がありましたら、お願いします。

【委員】 今回、税率の引上げが約10年ぶりに行われるということで、わずかではあります  
が基金と一般会計繰入金を投入し、保険者側の努力を十分されているということは分かりま  
した。しかしながら、現在、物価高騰が大変な状況にある中で、税率の引上げを行うという  
判断により市民にとっては非常に厳しい状況になることが見ておりますので、大変申し訳  
ありませんが、御努力を十分分かった上で賛成は致しかねると考えています。もし、賛否を  
採るのであれば是非お願いしたいと思います。

【会長】 ほかにございますか。

【委員】 被保険者の平均年齢の上昇や医療技術の高度化などにより保険給付費が上昇してい  
る状況は被用者保険者も同様であります。そういった中で、宇都宮市においては、今般事業  
費納付金が急増し、基金を取り崩して法定外繰入金を最大限投入し、それでも足りない分を

保険税の引上げで貯うということは、財政状況や保険者努力の観点からも妥当であると考えます。今後、保険税率が統一される将来を見据えると、急激な引上げよりも市の状況を考えながら少しづつ段階的に引上げを行う方が理解されると考えます。逆に言えば、保険税の引上げを極力抑えるために基金を取り崩し、法定外繰入金をぎりぎりまで投入するのはやむを得ないと考えます。従いまして事務局案に賛成したいと思います。

【会長】 ほかにございますか。

【委員】 結論から申しますと、私も、法定外繰入を行うことによる保険税の引上げについて反対はいたしません。その理由といたしましては、先ほど協議第1号で御説明いただきましたように、国保制度を安定的・継続的に維持し、医療が安心して受けられるようにするということが非常に大事であると考えるからです。なお、「第3次宇都宮市国民健康保険経営改革プラン」でお示しいただいた「保険税収納率の向上」と「医療費適正化」のうち、特に収納率に関しましては厳しい状況にありますが、中核市と比べますと本市には課題もありますことから、引き続き取り組んでいただきたいということで、事務局案については賛成したいと考えております。

【会長】 ほかに御意見はございますか。

今回は、低所得者に配慮した税率の引上げを行う案となっておりますので、その点を御理解いただいた上で原委員は反対ということでよろしいですか。

【委員】 はい。

ほかに御意見等がないようですので、ここで 協議第2号について皆様にお諮りしたいと思います。

令和7年度の税率については、事務局案のとおり、「令和7年度は、一般会計からの法定外繰入（財政安定化支援事業分繰入）を実施した上で、税率を引き上げる」ことでよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

【会長】 御異議がありませんので、協議第2号は 事務局案のとおり了承されました。

続きまして、協議第3号「国民健康保険税の賦課（課税）限度額の見直しについて」事務局から説明をお願いします。

【事務局】 (資料に基づき協議第3号の説明)

【会長】 事務局の説明が終わりました。御意見・御質問がありましたら、お願いします。

こちらは、毎年政令に従って見直しを行っているものになります。

御意見等がないようですので、ここで 協議第3号について皆様にお諮りしたいと思います。

令和7年度の賦課（課税）限度額については、事務局案のとおり「賦課（課税）限度額を104万円から106万円に引き上げる」ことでよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

【会長】 御異議がありませんので、協議第3号は事務局案のとおり了承されました。

続きまして、協議第4号「答申書（案）について」事務局から説明をお願いします。

【事務局】 (資料に基づき協議第4号の説明)

【会長】 事務局の説明が終わりました。御意見・御質問がありましたら、お願いします。

ただ今、事務局から説明がありましたとおり、税率等の見直しについての内容の審議は協議第2号で終了しておりますので、ここでは、分かりやすい表現や言い回しについての御意見をお願いしたいと思います。

それでは、御意見・御質問がありましたら、お願いします。

特に修正を求める御意見はないようですので、事務局案のとおりでよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

【会長】 御異議がありませんので、協議第4号は事務局案のとおり了承されました。

【会長】 それでは、今後、市長に対して答申を行いたいと思いますが、日程等について事務局から説明をお願いいたします。

【事務局】 市長への答申につきましては、2月7日（金）を予定しております、会長から市長へ答申書を提出していただく予定でございます。

また、委員の皆様には、市長への答申後に答申書の写しをお送りいたします。

事務局からは以上でございます。

【会長】 ただ今、事務局から説明がありましたとおり、2月7日に、委員の皆様を代表いたしまして、市長に答申してまいります。

次に、議事の3の(2)「その他」に移ります。委員の皆様から、何かありますでしょうか。

【委員】 協議第2号のところで、最終的には賛否という訳ではなかったと思うのですが、反対意見があったことはきちんと記録に残しておいていただきたいと思っています。賛成の方が多いということで事務局案のとおりとなったと思うのですが、今でも私は反対の意見のままでし、今後市民の生活が好転することはなかなか見込めない中で、是非、そういう意見があつたことをしっかりと残しておいていただきたいと思っています。

【会長】 しっかりと記録に残しますのでよろしくお願ひします。

それでは、次に、大きな4の「その他」に移ります。委員の皆様からは何かありますでしょうか。

ないようですので、ここで、今年度最後の会議を終えるにあたりまして、私から委員の皆様に一言御挨拶をさせていただきます。

当協議会におきましては、大変厳しい状況にあります本市国保財政の健全化を図るため、税率の見直しという重要テーマにつきまして、委員の皆様の御理解と御協力を賜りながら、答申書をまとめ上げ、その責務を無事全うすることができたことに対しまして大変感謝申し上げます。

また、委員の皆様方におかれましても、お忙しい中、長期間にわたり本市国保の将来のために、御尽力をいただき 深く感謝申し上げます。

一年間、本当にありがとうございました。

それでは、事務局にお返しいたします。

(閉会 午後5時41分)

この会議録に相違ないことを証するため、ここに署名いたします。

宇都宮市国民健康保険運営協議会

会長 七家田典功

委員 廣瀬誠

委員 土屋貴子

